Printia LASER

B5WY-0861-01 Z0

Printia LASER XLシリーズ

オンラインマニュアル

NetWare編

FUJITSU

目　次

第1章

インストールの概要

この章では、NetWare 環境から印刷するための
手順の概要について説明します。

NetWare 環境での印刷設定

ここでは、NetWare環境から印刷するための手順の概要を説明します。

お願い

サポートしている NetWare 環境は次のとおりです。
- **NetWare 3.xJ**
- **NetWare 4.xJ（バインダリモードのプリントサーバモードのみ）**

NetWare 4.xJのNDSモードはサポートしていません。バインダリモードのプリントサーバモードでお使いください。

準　備

NetWare環境の印刷設定を行うためには、以下の環境が必要です。

パソコン側：
- Windows 98/Me および Novell NetWare（Workstation Shell 4.0 and above〔VLM〕）
- Windows 98/Me および Novell NetWare Client 32

また、IPX/SPX互換プロトコル、NetWareクライアントサービスをあらかじめ組み込んでおく必要があります。

プリンタ側：
NetWareプロトコルが有効に設定されている必要があります。

手　順

1　***ネットワーク設定ユーティリティを管理者のパソコンにインストールする***

インストール方法の詳細
「第2章　Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ」（9ページ）参照

2　***NetWare 環境で印刷するための設定を行います。***

詳細は、「第3章　NetWare 印刷の設定」（27ページ）参照

プリンタLANポートのNetWare動作環境設定（管理者のみ）

1 **NetWareサーバにスーパーバイザでログインする**

2 **ネットワーク設定ユーティリティを起動する**

3 **プリンタの一覧から環境設定を行うプリンタを選択する**

4 **NetWareプロトコルの設定を選択する**

5 **設定を行う**

画面に従って、マシン名、パケット形式、動作モード、動作モード別の詳細設定、NetWareポート名を設定し、設定内容をプリンタに反映して終了します。

ガイド

手順3でプリンタの一覧に該当するプリンタが表示されない場合は、LANの設定内容を印刷し、NetWare設定が有効に設定されているか確認してください。NetWare設定が無効となっている場合には、プリンタのオペレータパネルでNetWareプロトコルを有効に変更します。
LAN の設定内容の印刷や設定の変更はプリンタのオペレータパネルで操作します。

LAN の設定内容の印刷方法は、『オンラインマニュアル』「ソフトウェア編」参照
NetWare 設定の変更方法は『取扱説明書』『プリンタ編』参照

NetWare プロトコルの設定項目（管理者のみ）

マシン名 .... プリントサーバモード時のプリントサーバ名として使用します。

パケット形式 .... 802.2が初期値です。NetWareサーバが認識できるパケット形式を選択します。

動作モード .... リモートプリンタモードとプリントサーバモードを選択します。
リモートプリンタモードでは、ネットワーク内に対応するNetWareのプリントサーバが起動している必要があります。
プリントサーバモードでは、プリンタ自身がNetWareのプリントサーバとして動作するため、専用のプリントサーバを起動する必要はありません。ただし、NetWareファイルサーバに１ユーザとしてログインします。
リモートプリンタモードでは最大8台のプリントサーバに接続して、最大8 個のプリントキューを処理することができます。プリントサーバモードでは最大8台のファイルサーバに接続して、最大32個のプリントキューを処理することができます。

リモートプリンタ詳細 ... 最大８台までのプリントサーバ名の登録とジョブタイムアウト時間を設定します。

プリントサーバ詳細 .. 最大8 台までのファイルサーバ名の登録と、ファイルサーバにログインする際に必要となるパスワードの設定、およびジョブポーリング間隔を指定します。

NetWare ポート名 ..... PCONSOLE の「プリントサーバ情報」の「プリンタの構成」に使用する名前です。

ガイド　マシン名、プリントサーバ名、ファイルサーバ名、パスワード、NetWare ポート名に使用できる文字は31 文字以内の半角英数字です。

NetWare サーバ側の設定（管理者のみ）

お願い

サーバが NetWare 4.xJ(IntranetWare)の場合は、バインダリモードでログインし、プリントサーバモードで使用するように設定してください。
また、NetWare 4.xJ のユーザに対してキューを公開する場合は、サーバに NDS モードでログイン後、キューユーザを追加してください。

設定の手順

1 ***NetWare サーバにスーパーバイザでログインし、PCONSOLE を実行する***

2 ***「利用可能な項目」から「プリントキュー情報」を選択する***

3 ***「プリントキュー情報」で〔Insert〕キーを押し、任意のプリントキュー名を追加する***

4 ***〔Esc〕キーを押して「利用可能な項目」に戻り、「プリントサーバ情報」を選択する***

5 ***「プリントサーバ」で〔Insert〕キーを押して新プリントサーバ名を入力する***

リモートプリンタモードの場合は、任意のプリントサーバ名を、プリントサーバモードの場合はプリンタLANポートに設定したマシン名を入力します。

6 ***手順５で作成したプリントサーバを選択し、「プリントサーバ情報」の「プリントサーバ構成」を選択する***

7 ***「プリントサーバ構成メニュー」から「プリンタの構成」を選択すると表示される「構成完了プリンタ」から「インストールされていません 0」を選択する***

「プリンタ０の構成」へ移行します。

8 **「プリンタ 0 の構成」画面の「名前：」に、プリンタ LAN ポートに設定した NetWare ポート名を入力する**

9 **「タイプ：」を選択し、「プリンタタイプ」に移行し、プリンタタイプで「リモートプリンタ、LPT1」を選択する**

10 **〔Esc〕キーを押して、設定を保存する**

11 **「プリントサーバ情報」に戻り、「プリントサーバ構成」、「プリンタでサービスされているキュー」を順に選択して「定義済みのプリンタ」へ移行し、「プリンタ 0 の構成」で設定したプリンタポート名を選択する**

12 **サービスキューリストで〔Insert〕キーを押して、「使用可能キュー」の中から「プリントキュー情報」で設定したキュー名を選択する**

13 **PCONSOLE を終了する**

14 **リモートプリンタモードのときは、PCONSOLEの設定を有効にするため、NetWare のプリントサーバを再起動する**

15 **すべての設定作業が終わったら、プリンタ本体の電源を再投入する**

クライアントから印刷できるようにするための設定

1 **プリンタドライバをインストールする**

『オンラインマニュアル』「ソフトウェア編」参照

第2章

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティは、プリンタをLAN経由で利用するために必要な設定を、パソコンから行えるようにします。この章では、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの使いかたについて説明します。

※ 本章の中では、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを「ネットワーク設定ユーティリティ」または「本ユーティリティ」と呼びます。

ネットワーク設定ユーティリティをインストールする

動作環境と制限事項

動作環境

Printianaviネットワーク設定ユーティリティは､次の環境で使用できます。

- Windows 98/Me および Novell NetWare （Workstation Shell 4.0 and above 〔VLM〕）
- Windows 98/Me および Novell NetWare Client 32

制限事項

- 本ユーティリティを使用するには、プリンタの NetWare プロトコルが「有効」に設定されている必要があります。
- マイクロソフト製の NetWare 互換のクライアントサービス（NetWare ネットワーククライアント）をインストールした環境では、互換クライアントがサポートしない関数を使用するため､正常に動作しません。
- NetWareファイルサーバの存在しないネットワークでは､使用しないでください。また、ルータ等を使用している場合、そのルータの仕様によっては正常に動作できない場合があります。
- プリンタの設定を変更するには、設定変更権限が必要です。
  設定を変更する場合には SUPERVISOR でログインし、Printianavi ネットワーク設定ユーティリティを起動してください。
- Printianavi ネットワーク設定ユーティリティ、Printianavi マネージャ、およびオペレータパネルから、プリンタの NetWare プロトコルを「無効」に設定すると､本プリンタは､Printianavi ネットワーク設定ユーティリティのプリンター覧に表示されなくなります。
  Printianaviネットワーク設定ユーティリティのプリンター覧にプリンタを表示して､設定等を行いたい場合には､オペレータパネルから､プリンタの NetWare プロトコルを「有効」に設定してください。
- NetWare 4.xJ の NDS モードには対応していません。バインダリモードのプリントサーバモードで使用してください。

インストールの操作

ネットワーク設定ユーティリティは、Windows 98/Meが動作するパソコンにインストールされた双方向プリンティングシステム「Printianavi」と連携して動作します。

1 ***Windows 98/Meを起動する***

2 ***添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする***

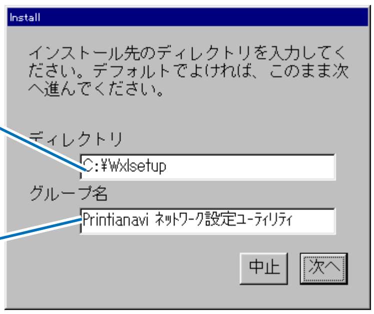
ガイド

CD-ROMをセットした後に「Printia LASERプリンタユーティリティ」の画面が自動的に起動した場合は、〔終了〕を選択して画面を閉じてください。



3 ***〔スタート〕から〔ファイル名を指定して実行〕を選択し、「D:\WXLSETUP\INSTALL.EXE」と入力する、または〔参照〕をクリックして「D:\WXLSETUP\INSTALL.EXE」を選択する***

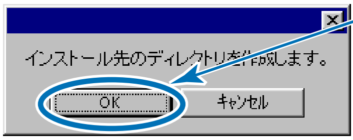
（CD-ROMドライブがD:のとき）
入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



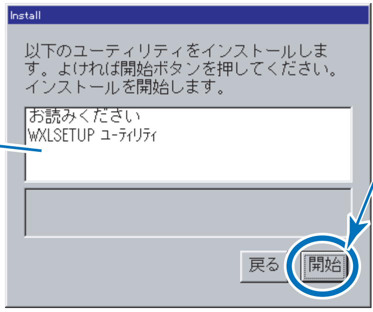
本ユーティリティをインストールするディレクトリ

スタートメニューに登録するときのグループ名

4 ***インストール先のディレクトリと、登録するグループ名を指定し、〔次へ〕をクリックする***



5 〔OK〕をクリックする



内容を確認

6 インストールする内容を確認し、〔開始〕をクリックする

必要なファイルがコピーされます。



7 〔OK〕をクリックする

左のウィンドウが表示されたら、〔OK〕をクリックしてインストールを終了します。

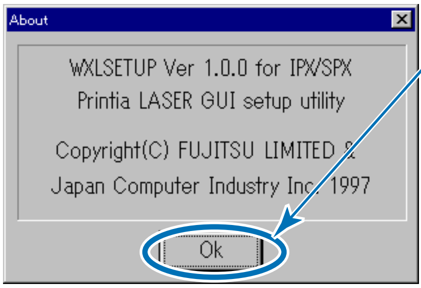
ネットワーク設定ユーティリティの使いかた

ネットワーク設定ユーティリティを起動し、各設定を行う操作について説明します。

ネットワーク設定ユーティリティを起動する

1 〔Printianaviネットワーク設定ユーティリティ〕グループから、〔WXLSETUP ユーティリティ〕を起動する

〔スタート〕から〔プログラム〕〔Printianaviネットワーク設定ユーティリティ〕の順に選択します。



2 〔OK〕をクリックする

本ユーティリティ名称、バージョンなどが表示されます。
確認し、〔OK〕をクリックします。



プリンタの検索を開始します。処理の進行状況が青いバーで表示されます。

検索が終わると、次のような一覧が表示されます。

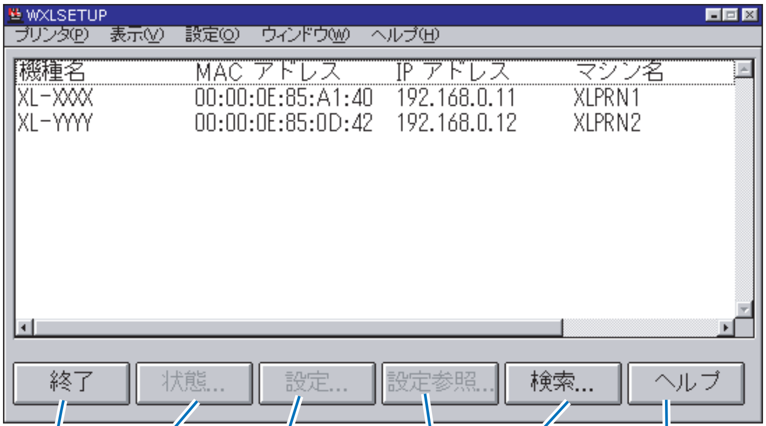


一覧の見かた

メニューバー
5つのプルダウンメニューがあります。
各メニューについては、次ページをご覧ください。

プリンタの情報
本ユーティリティから設定できる、ネットワーク上のプリンタの一覧を表示します。

ボタン
メニューバーにある機能の一部を、直接実行できます。



〔終了〕
〔プリンタ状態表示〕
〔ネットワーク設定〕
〔ネットワーク設定参照〕
〔再検索〕
〔ヘルプ〕画面

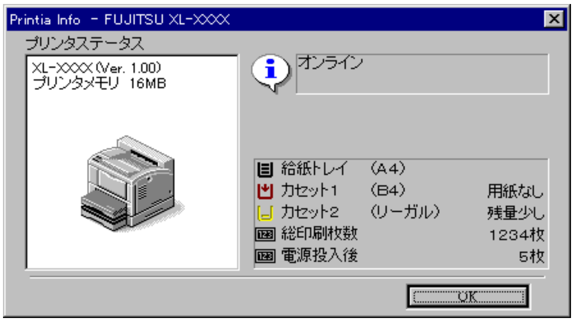
各メニューの機能

メニューバーから実行できる機能について説明します。
メニュー名に続く（〔　　〕）は、同じ機能をもつボタンを示します。

〔プリンタ〕メニュー

プリンタの状態の表示や、プリンタのリセットを行います。プリンタを選択した状態で、プルダウンメニューを選びます。

プリンタ状態表示（〔状態〕）



プリンタの現在のステータスを表示します。表示内容は、一定時間ごとに自動的に更新されます。更新の間隔は、〔環境設定〕で変更できます。また、この画面は同時に複数開くことができます。（最大８枚）

ガイド　この機能は、Printia XLドライバがインストールされているときのみ、動作します。

プリンタリセット



プリンタをリセットします。〔プリンタリセット〕を選択すると、左の画面が表示されます。プリンタをリセットするときは、〔はい〕をクリックします。

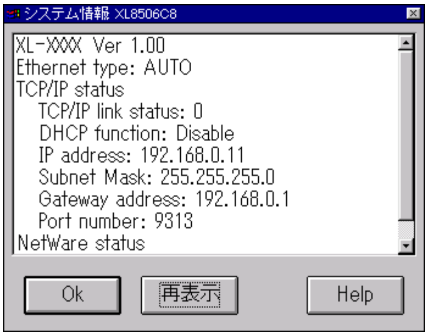
終了（〔終了〕）

本ユーティリティを終了します。

〔表示〕メニュー

プリンタおよびネットワークの設定内容を表示します。

システム情報表示

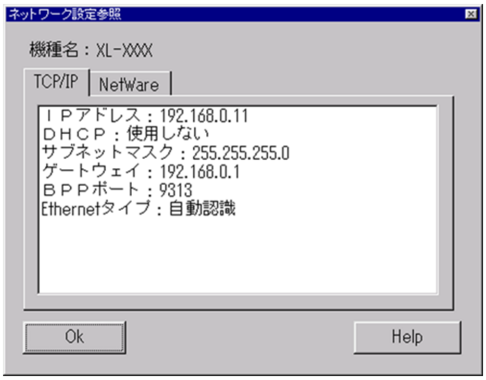


プリンタの内部状態に関するシステム情報を表示します。

再検索（〔検索〕）

本ユーティリティを起動したときと同じように、ネットワーク上のプリンタを検索します。

ネットワーク設定参照（〔設定参照〕）



選択中のプリンタのネットワーク関係の設定内容を表示します。

〔設定〕メニュー

ネットワークおよび本ユーティリティの動作に関する設定を行います。

ネットワーク設定（〔設定〕）



ネットワークに関する各種の設定を行う画面を表示します。

この画面を表示するには、スーパーバイザでログインしていることが必要です。スーパーバイザ以外の権限でログインしているときは、パスワードの入力が必要です。

TCP/IP プロトコル ..　TCP/IP を使用するときはチェックします。この項目をチェックして〔設定...〕をクリックすると、TCP/IP に関する設定画面が表示されます。

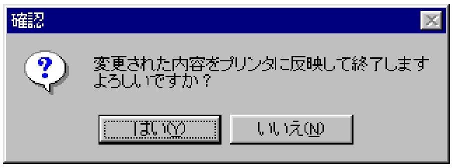
「TCP/IP の設定」（21 ページ）参照

NetWare プロトコル .　NetWare（IPX/SPX プロトコル）を使用するときはチェックします。この項目をチェックして〔設定 ...〕をクリックすると、NetWare に関する設定画面が表示されます。

「NetWare の設定」（23 ページ）参照

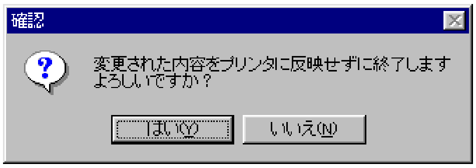
Ethernet タイプ設定　Ethernet のタイプを選択します。

設定終了 ....　設定の変更結果をプリンタに登録します。次の画面が表示されるので、変更結果を登録してよければ、〔はい〕をクリックします。

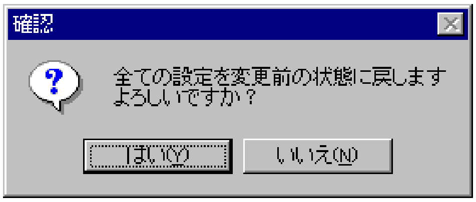


ガイド　設定変更は、プリンタがオンライン状態（印刷処理中を除く）のときに可能です。
プリンタがオフライン状態（エラー状態を含む）や印刷処理中に設定変更を行うと、「通信エラー」となります。「通信エラー」が発生した場合は、プリンタの状態を確認し、再度、設定変更の操作を行ってください。

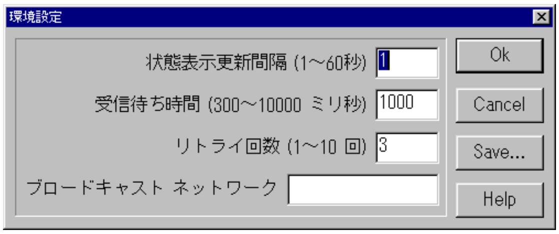
設定中断 .... 設定を中止して、一覧に戻ります。これまでの変更内容は、無効になります。
次の画面が表示されるので、変更を中止してよければ、〔はい〕をクリックします。



変更取消 .... 変更前の設定内容に戻します。これまでの変更内容は無効になります。
次の画面が表示されるので、変更前の状態に戻してよければ、〔はい〕をクリックします。



環境設定



本ユーティリティの動作について設定する画面を表示します。

状態表示更新間隔 ... 〔プリンタ状態表示〕メニューまたは〔状態〕で表示されるプリンタのステータスを更新する間隔を、1～60秒の範囲で設定します。

受信待ち時間 .... プリンタの状態を受信するまでの待ち時間を設定します。ここで指定した時間データを受信しないときは、プリンタの異常（オフライン）とみなします。300～10000ミリ秒の範囲で設定します。

リトライ回数 .... プリンタの状態を受信できないときに、受信を試みる回数を設定します。1～10回の範囲で設定します。

ブロードキャスト ネットワーク ... ブロードキャストネットワークに接続するときは、そのネットワーク名を指定します。

OK .... 設定の変更結果を一時的に保存して、一覧に戻ります。変更結果は、本ユーティリティを終了するまで有効です。

CANCEL .... 設定を中止して、一覧に戻ります。これまでの変更内容は、無効になります。

SAVE .... 設定の変更結果を登録して、一覧に戻ります。保存した内容は、本ユーティリティを次に起動したときも有効です。

パスワード変更



パスワードを変更します。

「現在のパスワード」に現在設定されているパスワードを入力します。「新しいパスワード」と「新しいパスワードの確認」に、新たに設定するパスワードを入力します。

3 か所のパスワードを入力して〔OK〕をクリックすると、パスワードが変更されます。

〔ウィンドウ〕メニュー

全てをアイコン化

現在開いているプリンタの状態を表示するウィンドウを、すべてアイコンにします。

全てをクローズ

現在開いているプリンタの状態を表示するウィンドウを閉じます。

〔ヘルプ〕メニュー

目 次

ネットワーク設定ユーティリティのヘルプを表示します。

この画面について

現在表示中の画面に関する説明を表示します。

ヘルプの使い方

ネットワーク設定ユーティリティのヘルプの使いかたを表示します。

バージョン



バージョン情報を表示します。

ネットワーク設定の詳細

〔ネットワーク設定〕メニューまたは〔設定〕で表示される画面で〔設定〕を押し、パスワードを入力すると、TCP/IPとNetWareそれぞれについて設定できます。

TCP/IPの設定



IPアドレス .... プリンタのIPアドレスを設定します。

DHCPによるアドレス取得 ...（ガイド参照）　IPアドレスをDHCPにより自動的に取得するときは、チェックします。

サブネットマスク、ゲートウェイ .. それぞれ、プリンタのサブネットマスクとゲートウェイを設定します。

BPPポート番号 ..... BPPポートのポート番号を指定します。通常は、「9313」のままとします。

ガイド

IPアドレスを自動取得するには、DHCPサーバ側で次の設定が必要です。

DHCPマネージャを開いて〔スコープ〕の〔作成〕を選択し、次の項目を設定します。

開始アドレス、終了アドレス、サブネットマスク、
リース期間（無期限を推奨）

設定が終わったら、スコープをアクティブにします。

さらに、獲得するIPアドレスを固定するために、次の設定を行うことをお勧めします。

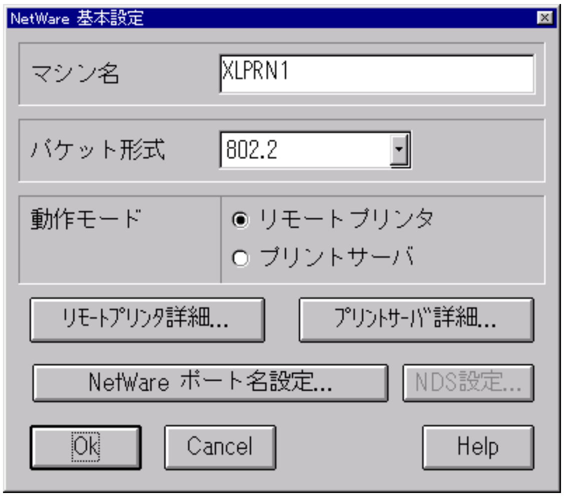
〔スコープ〕の〔予約の追加〕を選択し、次の項目を設定します。

IPアドレス .... 設定したいIPアドレス
一意のID ...... MACアドレス
クライアント名 ...任意の名前

設定が終わったら、〔追加〕を選択して終了します。

NetWare の設定

NetWare 基本設定



マシン名 .... NetWare 環境上でのプリンタの識別子を、半角の英数字 31 文字以内で指定します。

パケット形式 ...... 使用するパケットのフレームタイプを指定します。
本プリンタには、フレームタイプを自動的に選択する機能があります。この場合、選択に時間がかかることがあるので、ここで設定するようにしてください。

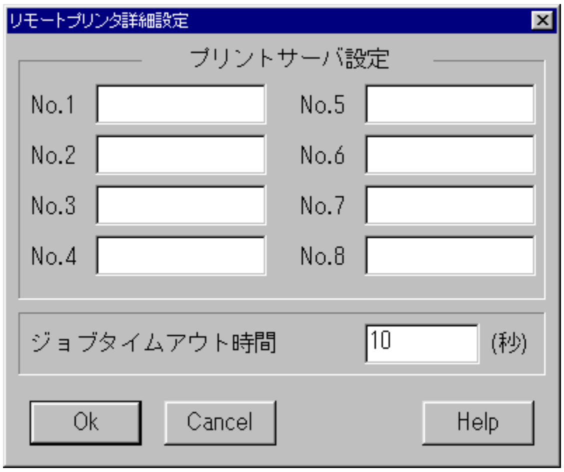
動作モード .... 使用する動作モードを、「リモートプリンタ」「プリントサーバ」から選択します。
本プリンタには、動作モードを自動的に選択する機能があります。この場合、選択に時間がかかることがあるので、ここで設定するようにしてください。

リモートプリンタ詳細 ... リモートプリンタについて設定するウィンドウを表示します。
「リモートプリンタ詳細設定」(24ページ)参照

プリントサーバ詳細 ... プリントサーバについて設定するウィンドウを表示します。
「プリントサーバ詳細設定」(25ページ)参照

NetWareポート名設定 .. NetWareポート名を設定するウィンドウを表示します。
「NetWareポート名設定」(25ページ) 参照

リモートプリンタ詳細設定



プリントサーバ設定 ... 接続されるプリントサーバを、半角の英数字31文字以内で設定します。
プリントサーバが8台以上ある場合や、サーバの検索に時間がかかるときは、設定してください。

ジョブタイムアウト時間 .... プリンタが最後のパケットを受け取ってからプリンタポートを解放するまでの時間を設定します。
4～255秒の範囲で設定します。初期値は10秒です。

プリントサーバ詳細設定



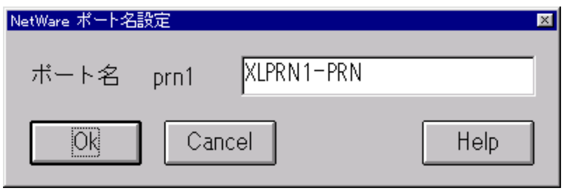
ファイルサーバ設定 ... 接続されるファイルサーバを、半角の英数字31文字以内で設定します。
NetWareサーバが8台以上ある場合や、サーバの検索に時間がかかるときは、設定してください。

パスワード .... プリントサーバとしてファイルサーバにログインする際に使用する、パスワードを設定します。

半角の英数字31文字以内で指定します。

ジョブポーリング時間 .... プリントサーバとして動作中にキュー状態を調べる間隔を、2～255秒の範囲で設定します。初期値は4秒です。

NetWare ポート名設定



NetWare プリンタポート名を設定します。

第3章

NetWare 印刷の設定

この章では、ノベル社のNetWare 4.xJおよびNetWare 3.xJ環境下で印刷するために必要なNetWareサーバやプリンタの設定について説明します。

※ 本章の内容は、NetWareの基本的な知識や操作方法を理解しているNetWare管理者を対象としています。ノベル社のNetWareのマニュアルと併せてご覧ください。

NetWare印刷について

NetWare対応のXLプリンタは、ノベル社のNetWare印刷環境に直接接続して印刷することができます。ここでは、NetWare 4.xJおよびNetWare 3.xJを使用する場合の動作モードについて説明します。

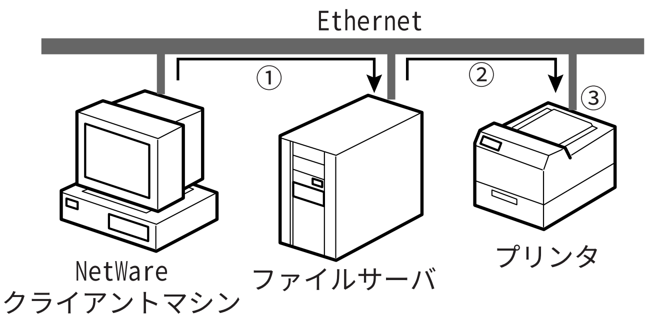
お願い

NetWare 4.xJのNDSモードには、対応していません。バインダリモードのプリントサーバモードでお使いください。

プリントサーバモード

他のプリントサーバ（ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン）を必要としないモードです。

プリントサーバモードでは、次の順序で印刷を行います。



1 ***NetWareクライアントマシンからファイルサーバ上に印刷ジョブをスプールする***

2 ***プリンタがファイルサーバから直接ジョブを取り出す***

3 ***取り出したデータを元に、印刷を実行する***

リモートプリンタモード

他のプリントサーバ（ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン）を必要とするモードです。通常のNetWareのプリント機能（PSERVER.NLMまたはPSERVER.EXE）を利用します。

リモートプリンタモードでは、次の順序で印刷を行います。

1 ***NetWareクライアントマシンからファイルサーバ上に印刷ジョブをスプールする***

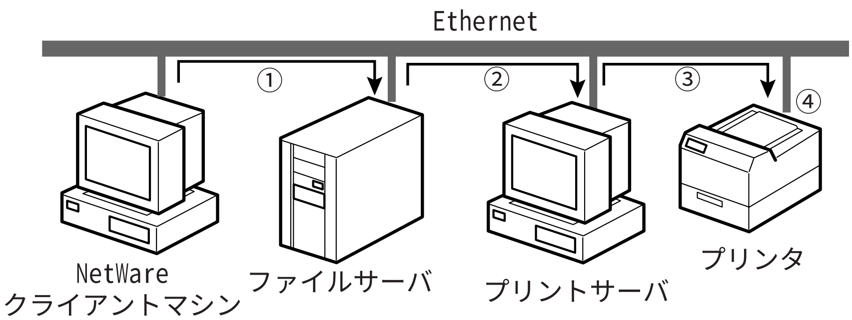
2 ***プリントサーバ(ファイルサーバ上で動作するプリントサーバ機能やプリントサーバ専用のパソコン)がファイルサーバからジョブを取り出す***

3 ***プリントサーバがプリントキューに割り当てられたプリンタにジョブを転送する***

4 ***転送されたデータを元に、印刷を実行する***

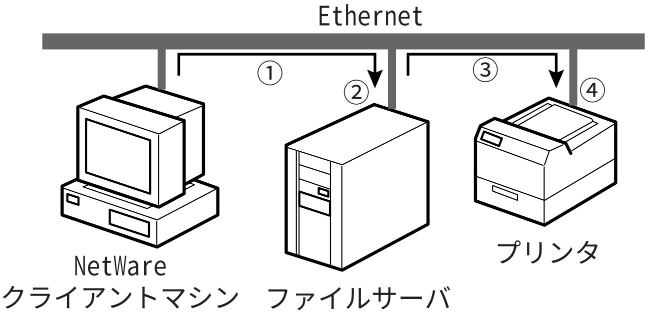
PSERVER.EXEを使用した場合のジョブの流れ

1台のパソコンが専用のプリントサーバになります。



PSERVER.NLMを使用した場合のジョブの流れ

ファイルサーバがプリントサーバの機能を持ちます。



ネットワーク設定ユーティリティ使用時の留意事項

PrintianaviネットワークIT設定ユーティリティでNetWareに関する設定を行うときは、次の点に留意してください。

Printianaviネットワーク設定ユーティリティの操作、および設定内容
「第2章　Printianavi　ネットワーク設定ユーティリティ」(9ページ)参照

・本ユーティリティを使用するには、プリンタのNetWareプロトコルが「有効」に設定されている必要があります。

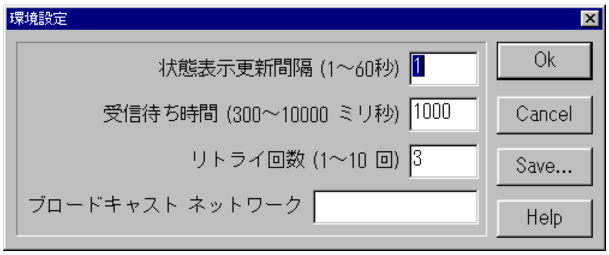
・NetWareに関する設定は、スーパーバイザまたはアドミニストレータの権限でNetWareサーバにログインして行います。

・アドミニストレータでログインしたときは、アドミニストレータが〔Root〕にいる場合に限り、設定ができます。

・Printianaviネットワーク設定ユーティリティは、ファイルサーバおよびプリントサーバが正常に立ち上がった状態で使用してください。

・本プリンタの電源は、ファイルサーバ、プリントサーバが立ち上がってから入れてください。電源が入っていない場合、設定が行えません。

・ネットワーク上にNetWare ファイルサーバが多数ある場合、Printianaviネットワーク設定ユーティリティの一覧に表示されないことがあります。このときは、〔設定〕メニューから〔環境設定〕を選択し、「ブロードキャストネットワーク」の項目に、本プリンタが存在するNetWareネットワークアドレスを入力し、〔Save〕ボタンをクリックします。その後、一覧で〔検索〕ボタンをクリックすれば、設定したNetWareネットワークアドレス内の本プリンタのみが検索されます。



NetWare 4.xJ 環境での設定（プリントサーバモード）

NetWare 4.xJ環境で本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、プリンタ側とNetWareサーバ側の環境設定について説明します。

必要な設定項目

次の項目について、設定が必要です。

プリンタ側

・NetWareポート名の設定
・マシン名の設定

NetWareサーバ側

・キュー作成
・プリントサーバの作成（本プリンタに設定したマシン名を登録）
・プリントサーバのプリンタの構成を設定（名前に本プリンタに設定したNetWareポート名を指定）
・サービスキューリストへの登録

設定例

以降の説明では、設定例として、次の名称および設定値を使用します。

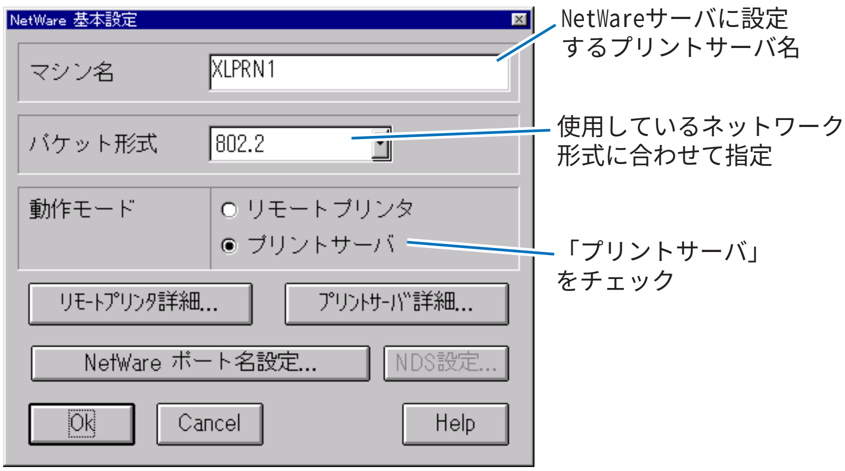
マシン名（プリントサーバ名）.......... XLPRN1
NetWareポート名（プリンタ名）........ XLPRN1-PRN
パケット形式 802.2
サーバへのログインパスワード .... なし
印刷ジョブのポーリング間隔 4秒
ファイルサーバ名 FS1
キュー名(PSERVER) XLPRN1-Q
ファイルサーバのNDSツリー .... MH
本プリンタを接続するNDSコンテキスト ...... RD.MH

プリンタ側の設定

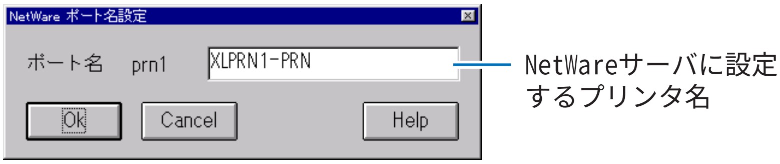
本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、プリンタ側の環境設定について説明します。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの各画面で次のように設定します。

NetWare 基本設定



NetWare ポート名設定



プリントサーバ詳細設定



プリンタを管理するNetWareサーバのネットワーク名称

プリンタからNetWareサーバに対してジョブを問い合せる間隔(秒単位)
通常は4秒（デフォルト）のまま使用

ガイド
ジョブポーリング時間の値が小さすぎると、ネットワークの負荷が大きくなります。また、値が大きすぎると、印刷のレスポンスが悪くなります。

NetWare サーバ側の設定

本プリンタをプリントサーバモードで使用するときの、サーバ側の環境設定について説明します。

以降の説明は、NetWare 4.1J のものです。ご使用のバージョンにより、メニューの表示などが異なることがあります。

バインダリモードの設定

本プリンタを NetWare 4.xJ 環境でプリントサーバモード（バインダリモード）で使用するときの、NetWare サーバ側の環境設定について説明します。

1 ファイルサーバにバインダリモードでログインする

```
F:\>login FS1/supervisor/B
```

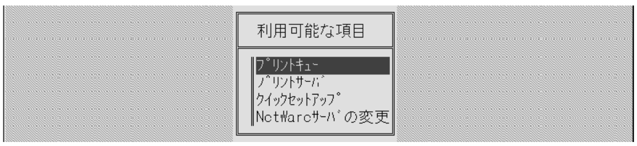
NetWareクライアントマシンからバインダリモードのスーパーバイザで、ファイルサーバにログインします。ここでは、ファイルサーバ「FS1」にログインします。ログインコマンド実行後、パスワードを入力します。

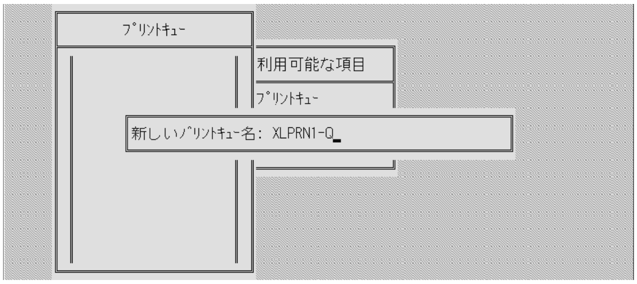
ガイド プリンタに設定した「ファイルサーバ名」と同じファイルサーバにログインしてください。

2 PCONSOLE を起動する

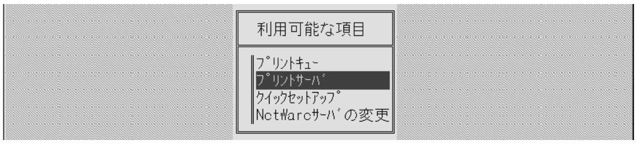
```
F:\>pconsole
```

3 〔プリントキュー〕を選択して、〔Insert〕キーを押す

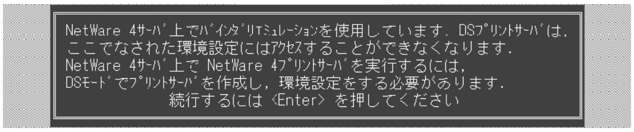




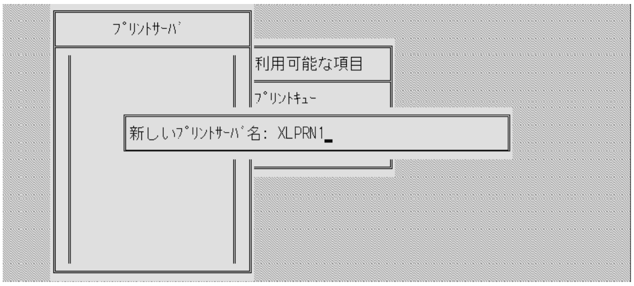
4　「新しいプリントキュー名」に任意のキュー名を入力する(ここでは、「XLPRN1-Q」)



5　「プリントサーバ」を選択する



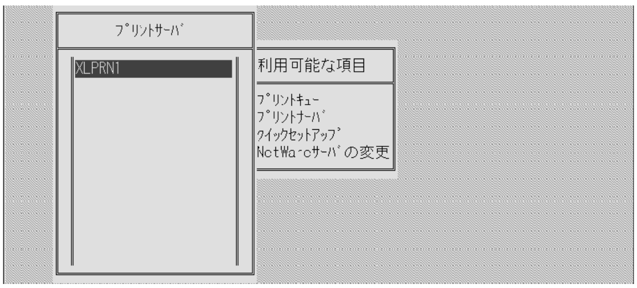
6　左のメッセージが表示されたら、内容を確認して〔Enter〕キーを押す



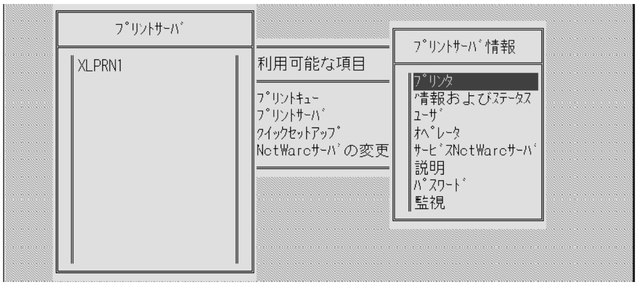
7　「プリントサーバ」で〔Insert〕キーを押し、「新しいプリントサーバ名」に本プリンタに設定したマシン名を入力する(ここでは、「XLPRN1」)

入力した「新しいプリントサーバ名」が「プリントサーバ」に登録されます。

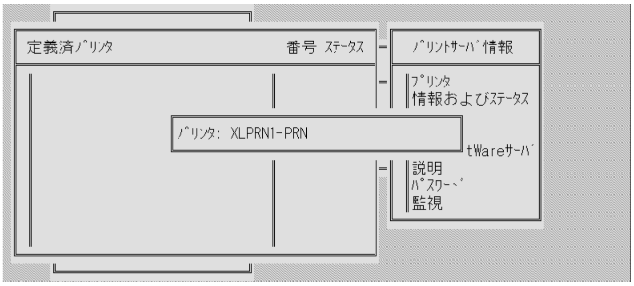
ガイド　ファイルサーバに設定する「新しいプリントサーバ名」と本プリンタに設定された「マシン名」は、必ず一致させてください。一致していないと、本プリンタがファイルサーバにアクセスすることができなくなります。



8　「プリントサーバ」に登録したプリントサーバを選択する



9 「プリンタ」を選択する

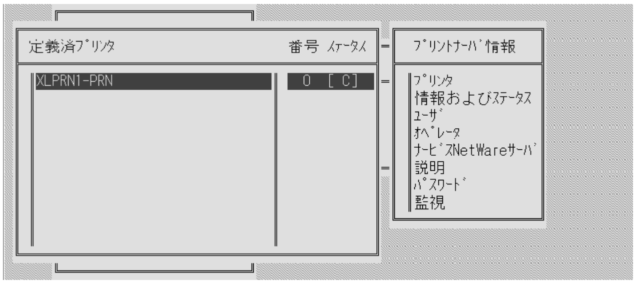


10 〔Insert〕キーを押して、プリンタに設定した「NetWareポート名」を入力する（ここでは、「XLPRN1-PRN」）

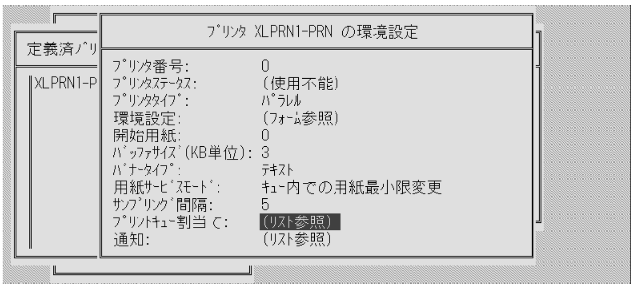
入力した「プリンタ名」が「定義済みプリンタ」に登録されます。

ガイド

ファイルサーバに設定する「プリンタ名」は、本プリンタに登録した「NetWareポート名」と一致させてください。一致していない場合は、印刷を実行した際に、ファイルサーバからプリンタに印刷データが転送されなくなります。



11 登録したプリンタを選択する



12 〔プリントキュー割当て〕を選択する



13 〔Insert〕キーを押し、「使用可能なプリントキュー」から登録した「プリントキュー」(ここでは「XLPRN1-Q」)を選択する



14 左のように表示されたら、PCONSOLEをいったん終了する

```
F:\>cx MH
```

15 ファイルサーバからいったんログアウトし、CXコマンドを使って、ADMINが存在するコンテキスト(ここでは「MH」)へ移動する

```
F:\>login FS1/admin
```

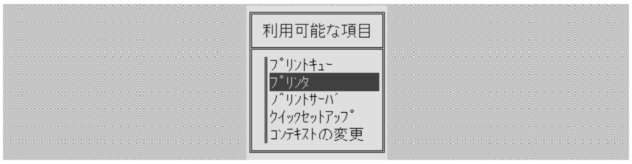
16 NDSモードのADMINでファイルサーバにログインし直す

```
F:\>cx RD
```

17 CXコマンドを使い、バインダリコンテキストで指定したコンテキスト（ここでは「RD.MH」）へ移動する

```
F:\>pconsole
```

18 PCONSOLEを起動する

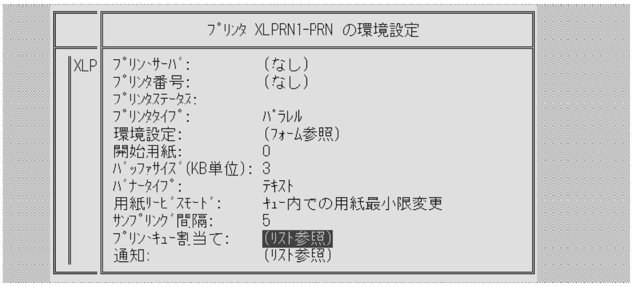


19「プリンタ」を選択する

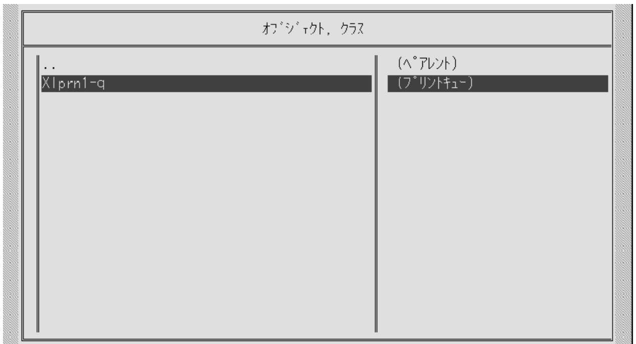


20〔Insert〕キーを押し、プリンタに登録したNetWareポート名(ここでは「XLPRN1-PRN」)を入力する

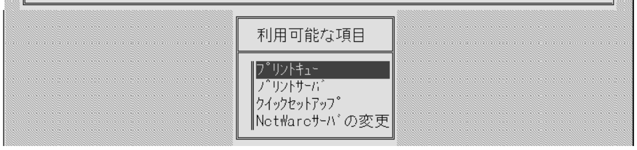
ガイド　ファイルサーバに設定する「プリンタ名」は、本プリンタに登録した「NetWare ポート名」と必ず一致させてください。



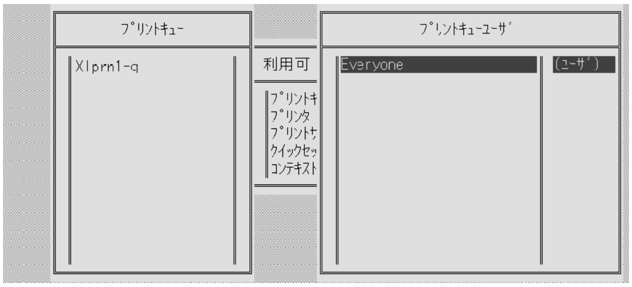
21登録した「プリンタ」を選択し、〔プリントキュー割当て〕を選択する



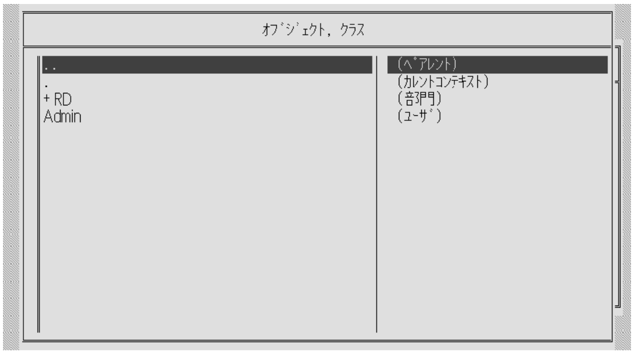
22プリントキューの一覧で〔Insert〕キーを押し、バインダリモードで作成したキュー（ここでは、「XLPRN1-Q」）を選択する



23「利用可能な項目」に戻り、〔プリントキュー〕を選択する



24〔Insert〕キーを押す



25 ユーザまたはディレクトリを指定する

26 PCONSOLEを終了し、プリンタの電源を入れ直す。

プリンタの電源を入れ直した後、ファイルサーバの「NetWare4.1コンソールモニタ」上に設定したプリントサーバ名(マシン名、ここでは「XLPRN1」)が表示されればファイルサーバへの接続は完了です。
ファイルサーバへ接続されない場合は､再度電源を入れ直してください。それでも接続されない場合は､ファイルサーバおよびプリンタの設定内容を確認してください。

NetWare 3.xJ 環境での設定

NetWare 3.xJ 環境で本プリンタをご使用するときの、プリンタ側とNetWareサーバ側の環境設定について説明します。

必要な設定項目

次の項目について、設定が必要です。

プリンタ側

・NetWareポート名の設定
・マシン名の設定

NetWareサーバ側

・キュー作成
・プリントサーバの作成（本プリンタに設定したマシン名を登録）
・プリントサーバのプリンタの構成を設定（名前に本プリンタに設定したNetWareポート名を指定）
・サービスキューリストへの登録

設定例

以降の説明では、設定例として、次の名称および設定値を使用します。

NetWare基本設定

マシン名（プリントサーバ名）.... XLPRN1
プリンタポート名（プリンタ名）.. XLPRN1-PRN
パケット形式 802.2
キュー名(PSERVER) XLPRN1-Q

プリントサーバモードで使用するとき

本プリンタを接続するサーバ名 ... FS1
サーバへのログインパスワード ... なし
印刷ジョブのポーリング間隔 4秒

リモートプリンタモードで使用するとき

サーバに設定されているプリントサーバ名 PSERVER1
印刷ジョブのタイムアウト 10秒

プリンタ側の設定

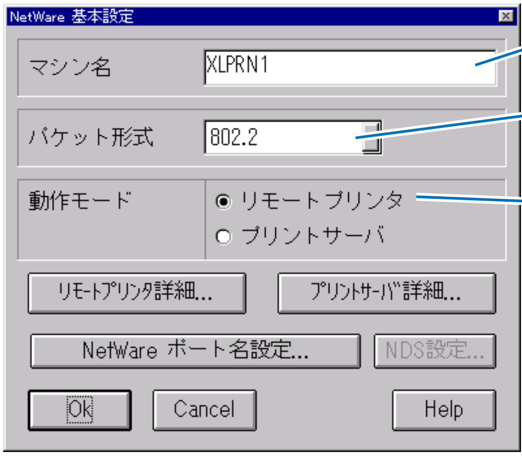
プリントサーバモードのとき

NetWare 3.xJ環境で本プリンタをプリントサーバモードで使用するときのプリンタ側の環境設定は、NetWare 4.xJ 環境下のときと同じです。「プリンタ側の設定」（33 ページ）をご覧ください。

リモートプリンタモードのとき

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの各画面で次のように設定します。

NetWare 基本設定

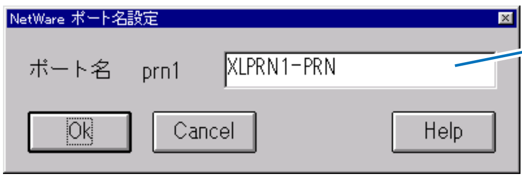


任意の名称を入力（一覧に表示されるときの名称）

使用しているネットワーク形式に合わせて指定

「リモートプリンタ」をチェック

NetWare ポート名設定



NetWareサーバに設定するプリンタ名

リモートプリンタ詳細設定



サーバに設定されているプリントサーバ名

プリンタポートを解放するまでの時間(秒単位)
通常は10秒（デフォルト）のまま使用

ガイド

ジョブタイムアウト時間の値が小さすぎると、パケットが遅れた場合などにジョブの完了と誤認しやすくなります。また、値が大きすぎるとプリンタの解放が遅くなり、TCP/IP プロトコルやセントロニクスケーブルでの印刷時間に影響を与えます。

サーバ側の設定

NetWare 3.xJ環境で本プリンタを使用するときの、NetWareサーバ側の環境設定について説明します。NetWare 3.xJがファイルサーバの場合、プリントサーバモードもリモートプリンタモードもファイルサーバの設定方法は同じです。

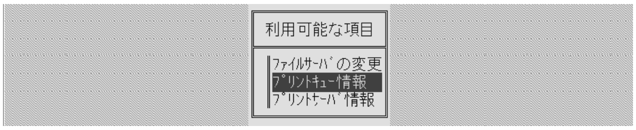
```
F:\>login FS1/supervisor
```

1　クライアントマシンからスーパーバイザで、ファイルサーバ(ここでは、「FS1」)にログインする

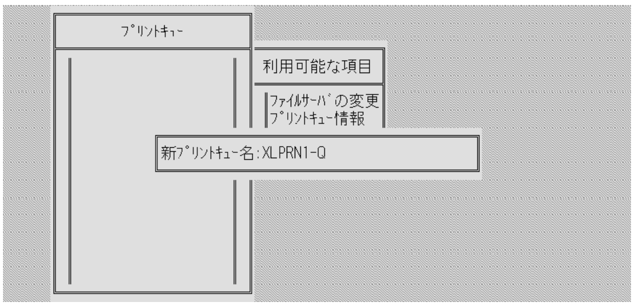
ガイド　プリンタに設定した「ファイルサーバ名」と同じファイルサーバにログインしてください。

```
F:\>pconsole
```

2　PCONSOLEを起動する

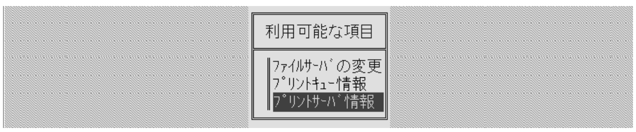


3　〔プリントキュー情報〕を選択する

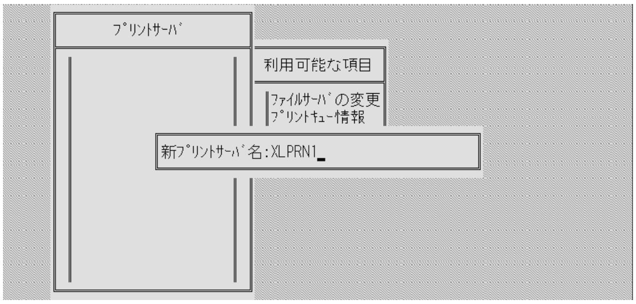


4　〔Insert〕キーを押し、キュー名(ここでは「XLPRN1-Q」)を入力する

入力したキュー名が「プリントキュー」に登録されます。



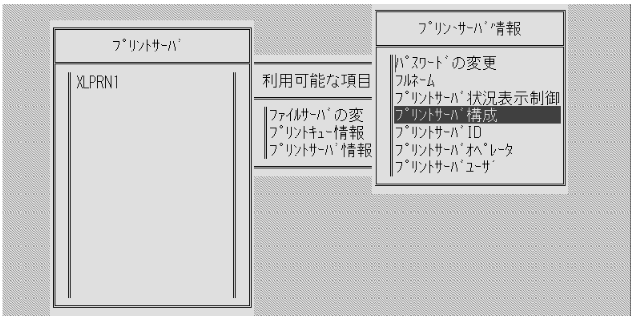
5　〔プリントサーバ情報〕を選択する



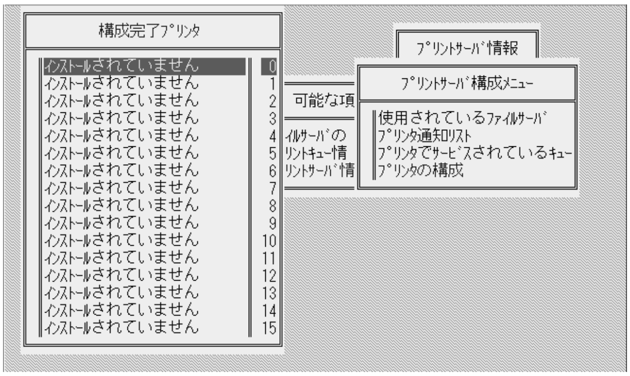
6 〔Insert〕キーを押し、「新しいプリントサーバ名」を入力する

プリントサーバモードの場合は本プリンタに登録した「マシン名」を入力します。ここでは「XLPRN1」を入力します。
リモートプリンタモードの場合、ここでは「PSERVER1」を入力します。
入力したプリントサーバ名が「プリントサーバ」に登録されます。

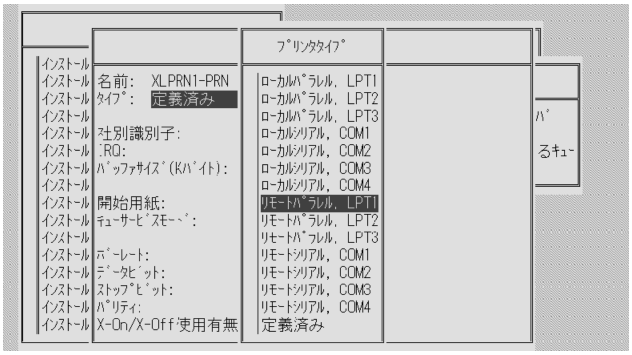
ガイド プリントサーバモードの場合、ファイルサーバに設定する「新しいプリントサーバ名」と本プリンタに設定された「マシン名」を、必ず一致させてください。一致していないと本プリンタがファイルサーバにアクセスすることができなくなります。



7 登録したプリントサーバを選択し、〔プリントサーバ構成〕を選択する



8 〔プリンタの構成〕を選択し、「構成完了プリンタ」で「インストールされていません 0」を選択する



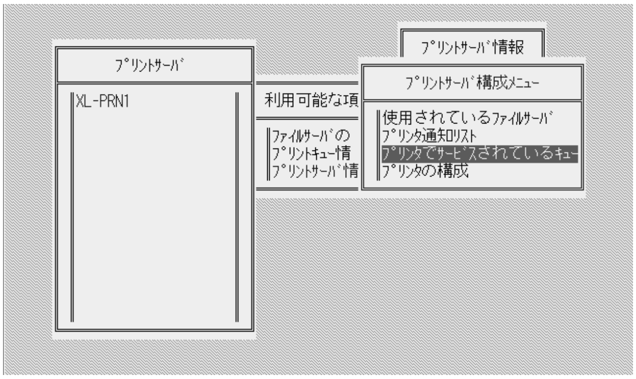
9 「名前」「タイプ」を登録する

「名前」には本プリンタ「NetWareポート名」（ここでは「XLPRN1-PRN」）を登録します。「タイプ」には「プリンタタイプ」に表示される一覧より、「リモートパラレル ,LPT1」を指定します。

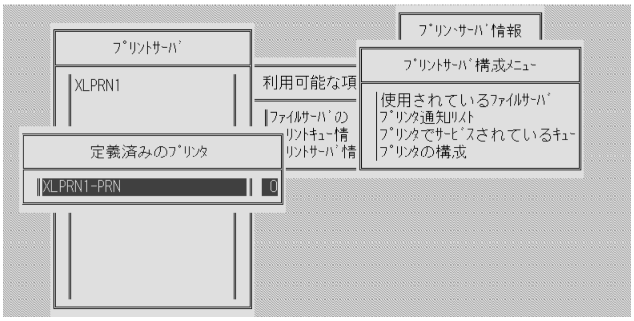
ガイド ファイルサーバに設定する「名前」と、本プリンタに登録した「NetWare ポート名」は、必ず一致させてください。

10 〔ESC〕キーを押して、設定を保存する

「構成完了プリンタ」に、プリンタが登録されます。



11 「プリントサーバ構成メニュー」に戻り、〔プリンタでサービスされているキュー〕を選択する



12 「プリンタの構成」で登録したプリンタ(ここでは「XLPRN1-PRN」)を選択する



13 **〔Insert〕キーを押し、「プリントキュー情報」で登録したキュー名（ここでは「XLPRN1-Q」）を選択し、優先順位を設定する**

14 **PCONSOLEを終了する**

15 **プリンタをリモートプリンタモードで使用するときは、ファイルサーバコンソールでプリントサーバを再起動する**

```
:LOAD PSERVER PSERVER1
```

プリントサーバが起動している場合は、プリントサーバを利用しているユーザがいないことを確認のうえ、プリントサーバを再起動してください。

```
:UNLOAD PSERVER
:LOAD PSERVER PSERVER1
```

16 **プリンタを再起動する**

電源を再投入すると、NetWareサーバに本プリンタが接続されます。正常に接続されるとプリントサーバモードの場合は、NetWareサーバコンソール上の「アクティブな接続」に本プリンタに登録したマシン名が表示されます。リモートプリンタモードの場合はプリントサーバコンソールの登録した「プリンタ」の状態に「ジョブの待機中」と表示されます。

トラブルシューティング

本プリンタをNetWare環境下で使用する際に発生する可能性のある現象について、対処方法を示します。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティの一覧にプリンタが表示されない

・ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。
・「NetWare プロトコル」がチェックされているか、確認してください。チェックされていない場合は、検索されません。プリンタのオペレータパネルで NetWare プロトコルを「有効」にする必要があります。
・設定内容を初期化し、電源を入れ直してください。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティでは認識されるが、NetWare サーバにつながらない

プリントサーバモード／リモートプリンタモード共通

パケットタイプやNetWare動作モードが正しいか確かめてください。本プリンタは、自動切り替えを行いますが、ご利用環境によっては多少時間がかかる場合があります。

リモートプリンタモードのとき

・ご利用の NetWare サーバ上で、本プリンタを登録したプリントサーバが正常に稼働しているか確認してください。
・プリントサーバ名が正しく設定されているか確認してください。本プリンタにプリントサーバ名を指定している場合、ご利用のファイルサーバ上で稼働しているプリントサーバ名と一致しているかどうか確認してください。
・NetWareポート名が正しく設定されているかどうか確認してください。本プリンタに設定した NetWare ポート名とサーバのプリントサーバモニタに表示されているプリンタ名が一致しているかどうか確認してください。また、本プリンタが複数存在する場合は、本プリンタ同士の NetWare ポート名が同じにならないように設定してください。

プリントサーバモードの場合

- 本プリンタにファイルサーバを指定している場合、利用しているファイルサーバ名が設定した名前と一致しているかどうか確認してください。
- NetWareポート名が正しく設定されているかどうか確認してください。本プリンタに設定したプリンタNetWareポート名とNetWareサーバに設定したプリンタ名が一致しているかどうか確認してください。また、本プリンタが複数存在する場合は、本プリンタ同士のNetWareポート名が同じにならないように設定してください。
- NetWareのログインパスワードが一致しているかどうか確認してください。
- マシン名がプリントサーバ名と同じになっているかどうか確認してください。

Printianavi ネットワーク設定ユーティリティで、プリンタの状態表示がおかしい

旧機種のプリンタドライバを後からインストールすると、状態表示のプログラムが新しいプリンタに対応していないものに置き換わり、状態が正しく表示されなくなる場合があります。
このようなときは、新しいプリンタに対応した最新版のプリンタドライバを再度インストールしなおしてください。
上記の対処でも現象が発生する場合は、さらに本プリンタに同梱のCD-ROMから、再度Printianaviネットワーク設定ユーティリティを上書きでインストールしてください。

索　引

ヘ

ホ

マ

モ

リ

オンラインマニュアル
NetWare 編
B5WY-0861-01 Z0-00
発行日　　2004 年 10 月
発行責任　富士通株式会社